

平成20年12月18日

お得意様各位

株式会社 タテムラ
システムサービス課
福生市牛浜104

L X 減価償却及び償却資産申告書プログラムの送付について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお取引を賜り誠にありがとうございます。

この度、減価償却プログラム及び償却資産申告書プログラムの機能改善を行いましたので更新プログラムを送付致します。機能改善の詳細につきましては本案内P.13をご参照下さい。

今回、更新用CD-Rを2枚同封しております。更新手順は、まずNO.1のCD-Rで更新作業を行います。親機を再起動した後NO.2のCD-Rで更新作業を行ってください。その後NO.2のCD-RでマルチWin端末の更新を各端末で行います。つきましては、同封の資料をご覧頂いてからご使用下さい。

今後とも倍旧のお引き立ての程、宜しくお願い申し上げます。

敬具

送付資料目次

※改正保守のご契約(または納品後半年以内のお客様)にもとづき、以下の内容を同封しております。

送付プログラム

- ・ L X環境設定プログラム (NO.1) CD-R 1枚
- ・ L X用 減価償却・償却資産・環境更新プログラム
マルチWIN端末Ver-3.22 (NO.2) CD-R 1枚

※サーバーが複数台ある場合でも共通で使用できます。

案内資料

- ・ 同封物の解説及びバージョンNO.一覧 1
- ・ [1000]プログラムの更新作業 2～3
- ・ マルチWin端末インストール方法～XP 4～6
- ・ マルチWin端末インストール方法～Vista 7～9
- ・ マルチWin端末更新後の確認・設定等について 10～12
- ・ 減価償却プログラムの変更内容 13
- ・ 償却資産申告書プログラムの変更内容 14

送付内容のお問い合わせ先

送付内容に関するお問い合わせにつきましては、サービス課までご連絡下さいますようお願いいたします。尚、保守にご加入のお客様はフリーダイヤルをご利用下さい。

TEL 042-553-5311 (AM10:00～12:00 PM1:00～3:30)
FAX 042-553-9901

以上

改正保守のご契約に合わせて、以下のCD-Rを同封しております。



No.	ラベル名	枚数	備考
1	LX環境更新プログラム NO.1	1	LXの環境を整えるための更新プログラムです。更新はこのCD-Rをまず行います。 ※お客様の環境によっては、転送終了まで1時間程度かかる場合があります。
2	減価償却・償却資産・環境更新プログラム マルチWIN端末Ver-3.22 各種取扱説明書PDF NO.2	1	プログラムインストールCD-Rです。 <u>NO.1の更新後、必ず再起動してから更新作業を行ってください。</u> 改正保守のご契約をいただいているプログラムのみインストールします。

●バージョンNo.一覧

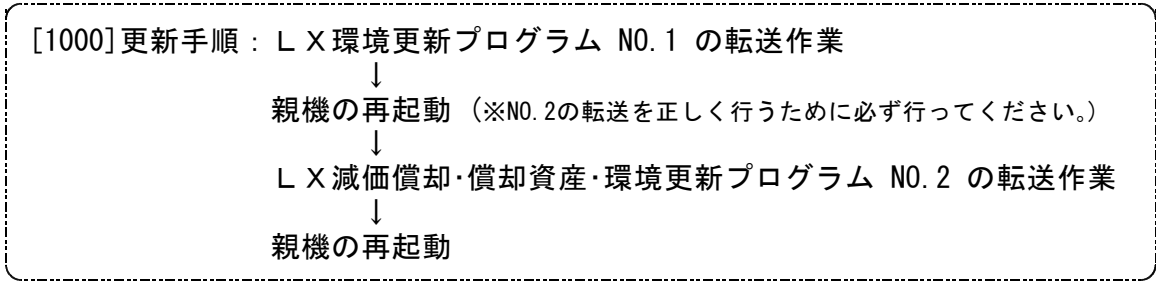
下記のプログラムは、仕訳入力[F6]（登録&入力）、その他は[F9]（申告・個人・分析）の1～2頁目に表示します。

PG番号	プログラム名	HD-VER	備考
11	仕訳入力	V-3.20	LX環境更新によりバージョンが上がります。
97	GP年度更新	V-1.44	
150	減価償却	V-3.23	ご要望2点についてプログラムを改善致しました。
160	償却資産申告書	V-2.10	平成21年度の様式変更に対応致しました。

●バージョン確認後

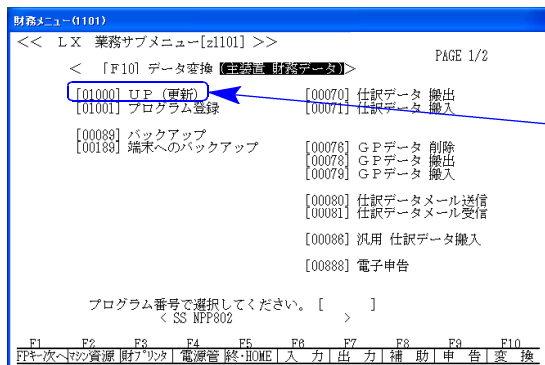
環境設定のCD-Rは必ず保管して下さい。（機械が故障した際に使用します。）

● 操作方法



① 「L X環境更新プログラム NO.1」と書かれているCD-Rを用意します。

② **F10** データ変換のメニューを呼び出します。

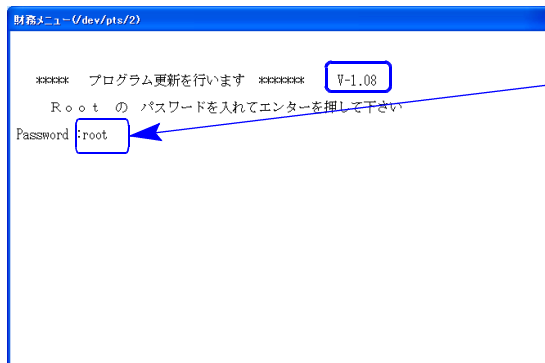


初期メニューより **F10** データ変換を選択します。**[1000] UP (更新)**を呼び出します。

1000 **Enter** を押します。

左下図の画面を表示します。
バージョンが1.04以上であることを確認して下さい。

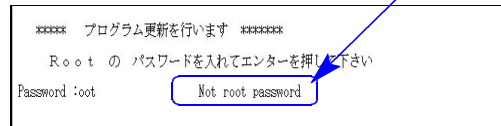
1.03以下の場合にはシステムサービス課までお問い合わせ下さい。



1.04以上の場合には、**Enter** を押します。(rootは入力しません)

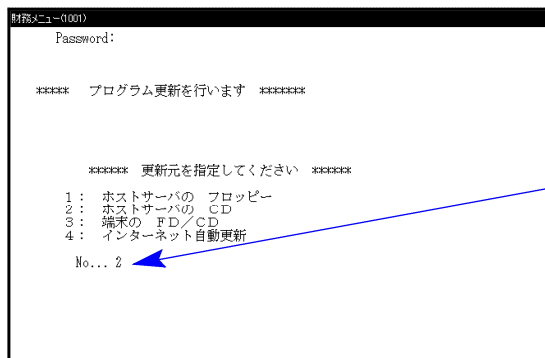
root は消さないように注意して下さい。

※パスワードを消した場合エラーを表示します。



※ ・2005年8月以降納品の機械(LX-TURB010)
 ・単体でL Xを使用している場合 } は端末CDで作業して下さい。

③ 下図の画面を表示します。

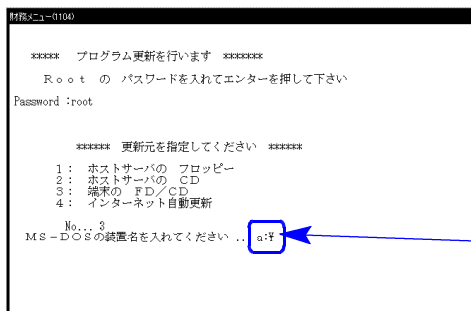


親機に「L X環境更新プログラム NO.1」と書いてあるCD-Rをセットして『2』ホストサーバのCDを選択します。

2 **Enter** と押します。

※2005年8月以降納品の機械、LXを単体で使用、ホストマシン(親機)にCD-ROMドライブがない場合は端末機にCD-Rをセットし**3** **Enter** を押します。

《 3: 端末のFD/CDを指定した場合 》



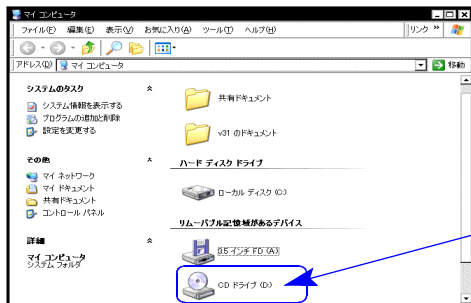
3: 端末のFD/CDを選択すると『MS-DOSの装置名を入れてください..a:¥』と表示されますので、CD-ROMのドライブ名を入力します。

Dドライブの場合『d』と入力します。『d:¥』と表示されたら、**Enter**を押します
※お客様の機械によってドライブ名は異なります。下記の方法で確認して下さい。

CD-ROMのドライブ名の確認方法

マイコンピュータを開きます。CD-ROMのドライブを確認して下さい。

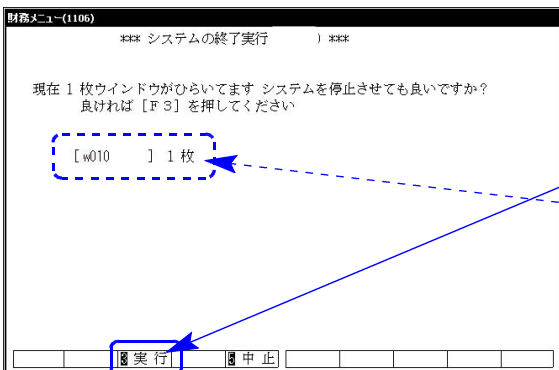
左図の場合はCD-ROMドライブは『D』です。



④ インストールを実行します。
左図の1行目の画面を表示します。『000をインストールします[y/n/a/1?...]』
a 又は **1** を選択します。

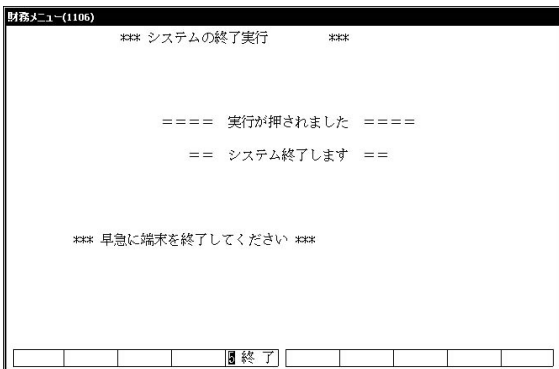
※誤って、**y** を選択した場合は2行目以降で **a** 又は **1** を選択して下さい。

⑤ 2行目以降、プログラムの更新対話を自動表示しますのでそのままお待ち下さい。終了が出た後、しばらくお待ち下さい。



⑥ インストールが終了すると左図の画面を表示します。CD-Rを本体から取り出してください。他の端末が起動していないことを確認して**実行**(F3)を押します。

※ここに複数表示する場合は他の端末が動作中です。一旦終了して下さい。
1台のみの場合は現在作業している機械ですので**実行**(F3)を押して下さい。



⑦ 再度しばらくお待ち下さい。
左図の画面を表示した後、しばらくすると自動的にマルチ端末が終了します。

⑧ 単体の場合はLXシステムを終了し、Windows画面、もしくは『LXランチ』まで戻ります。
ネットワークの場合は親機の電源が切れるまでしばらくお待ち下さい。

⑨ 電源が切れたあと3分ほど待ち、再度LXを起動します。

⑩ 再起動したら「LX減価償却・償却資産・環境更新プログラム NO.2」と書いてあるCD-Rをセットして①～⑨までの作業を行ってください。

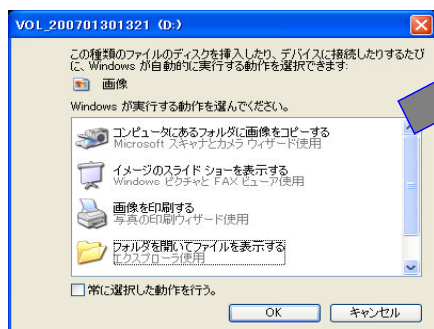
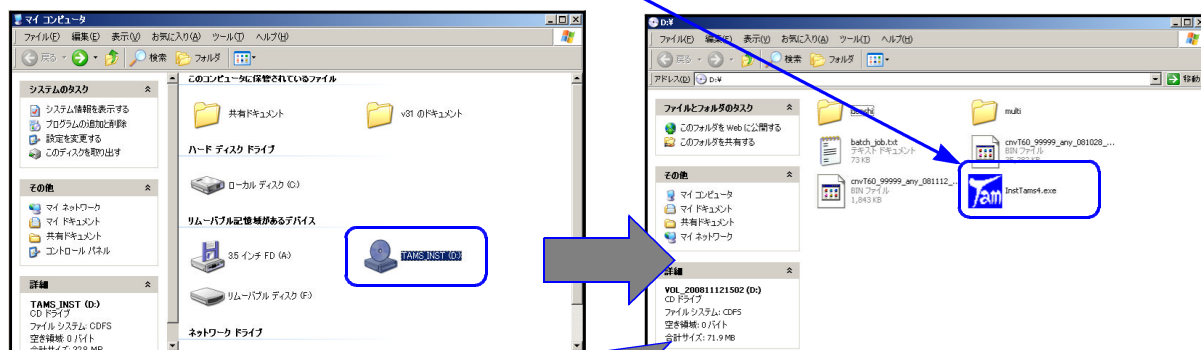
※親機を複数台持っている場合は、本CD-Rにて更新作業を同様に行ってください。

転送前の確認事項

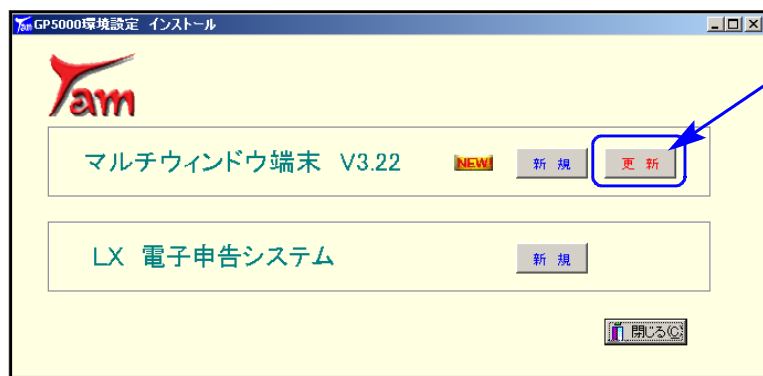
- インストールを行う際は、全てのプログラムを終了して下さい。（マルチウィンドウ端末も閉じて下さい。）終了せずインストールを行うとプログラムが正常に動作しません。

インストールは下記に沿って各端末機で行って下さい。

1. 今回送付した「L X 減価償却～マルチWIN端末Ver-3.22 NO.2」と書いてあるCD-Rを用意し、端末機にセットします。
2. マイコンピュータをダブルクリック→CD-ROMドライブをダブルクリックします。CD-Rの内容を表示しますので、『InstTams4.exe』をダブルクリックします。



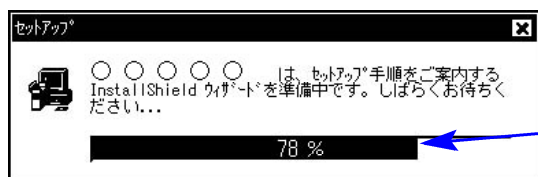
※CD-Rをセット後、左図を表示した場合は『フォルダを開いてファイルを表示する』を選択します。
 OKにマスの矢印を合わせて左ボタンを1回押しと右上の画面を表示します。



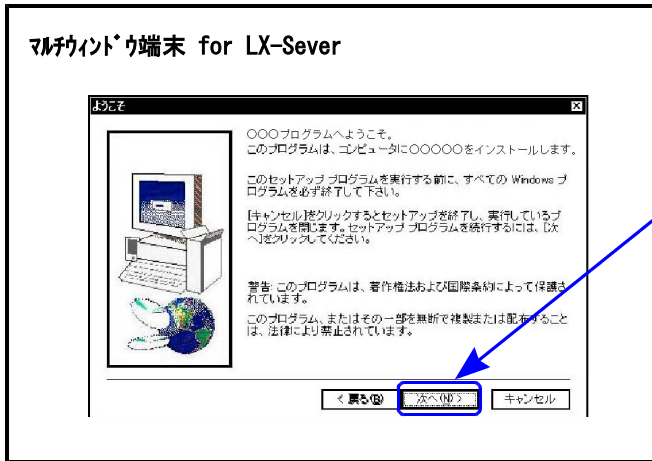
3. マルチウィンドウ端末『更新』にマスの矢印を合わせて左ボタンを1回押しします。

※新規用は機械が故障した際に使用します。
 選択した場合はエラーを表示します。

次の画面が出るまでしばらくお待ち下さい。

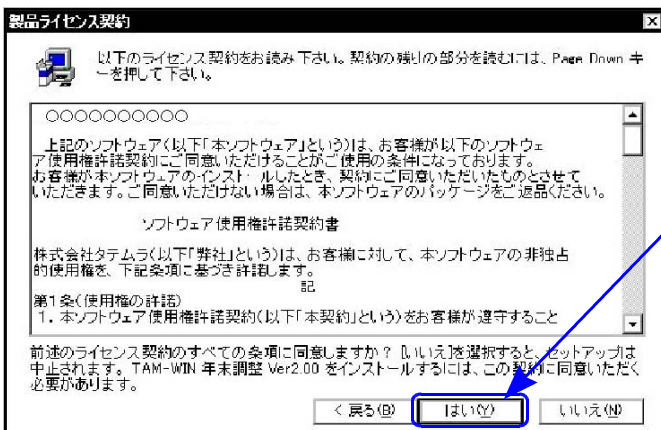


4. 左図の画面を表示します。
 「100%」になるまでお待ち下さい。



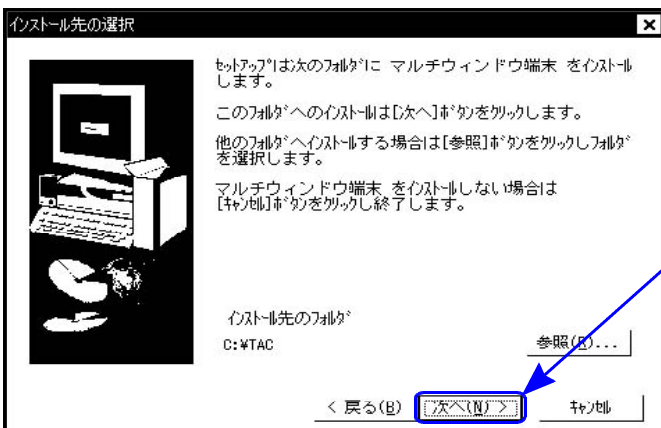
5. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせ
左ボタンを1回押します。(クリック)



6. 左図の画面を表示します。

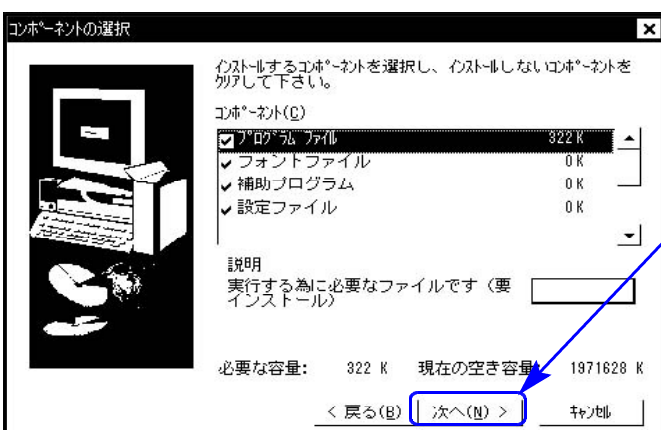
マウスの矢印を「はい」に合わせ
左ボタンを1回押します。(クリック)



7. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせ
左ボタンを1回押します。(クリック)

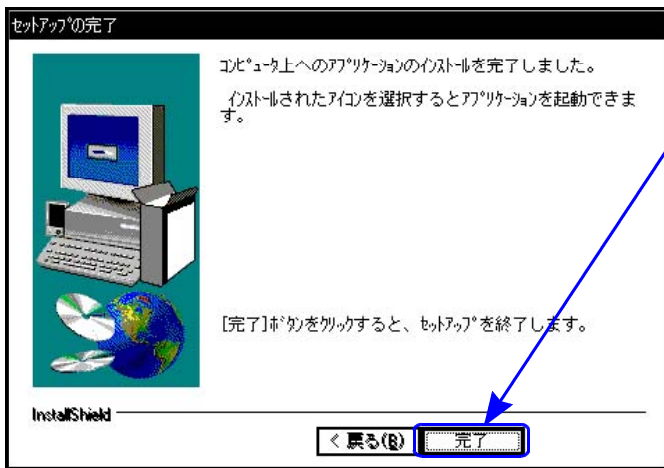
しばらくお待ち下さい



8. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせ
左ボタンを1回押します。(クリック)

しばらくお待ち下さい



9. 「セットアップ完了」と表示したらマウスの矢印を「完了」に合わせて左ボタンを1回押します。(クリック)



10. 左図の画面に戻ります。

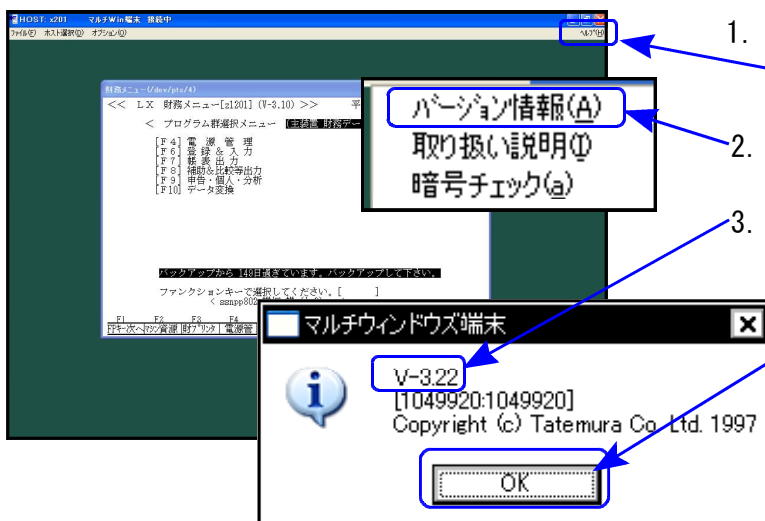
マウスの矢印を「閉じる」に合わせて左ボタンを1回押します。

12. CD-Rを取り出し、Windowsを再起動して下さい。

以上でインストール作業は終了です。

マルチウィンドウ端末のバージョン確認方法

更新作業が終了しましたらWindows再起動後にマルチウィンドウ端末を開き、以下の方法でバージョンの確認を行って下さい。



1. マルチウィンドウ端末の右上のヘルプをクリック。

2. バージョン情報をクリック。

3. バージョンを表示します。「V-3.22」になっているか確認して下さい。

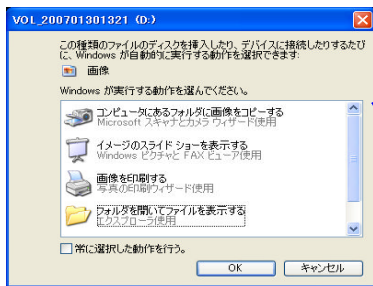
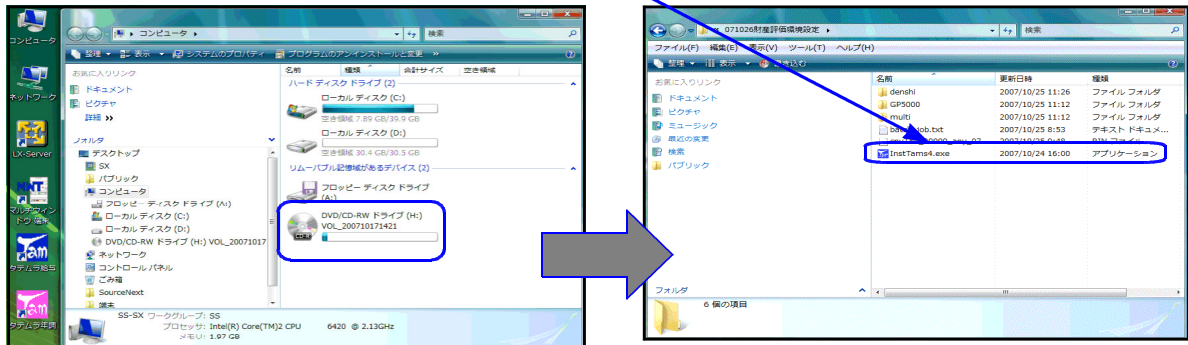
4. 「OK」をクリックします。

転送前の確認事項

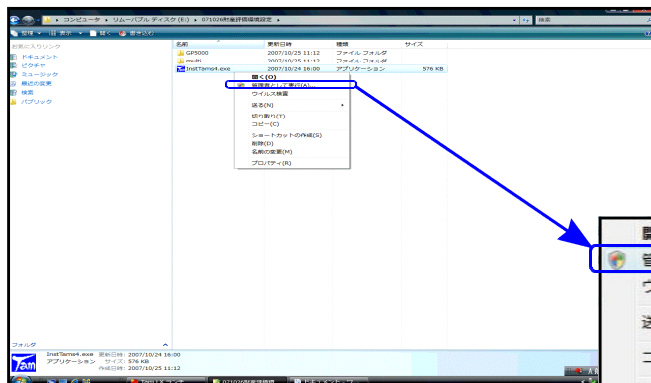
- インストールを行う際は、全てのプログラムを終了して下さい。（マルチウィンドウ端末も閉じて下さい。）終了せずインストールを行うとプログラムが正常に動作しません。

インストールは下記に沿って各端末機で行って下さい。

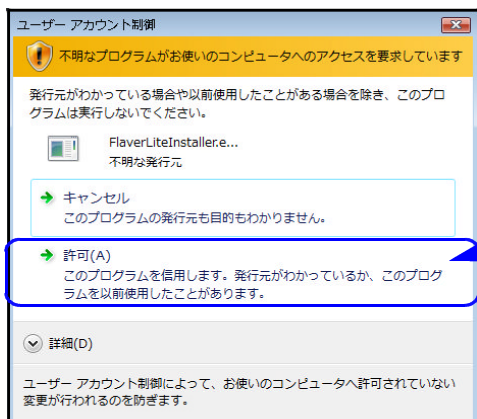
1. 今回送付した「L X 減価償却～マルチWIN端末Ver-3.22 NO.2」と書いてあるCD-Rを用意し、端末機にセットします。
2. マイコンピュータをダブルクリック→CD-ROMドライブをダブルクリックします。CD-Rの内容を表示しますので『InstTams4.exe』を右クリックします。



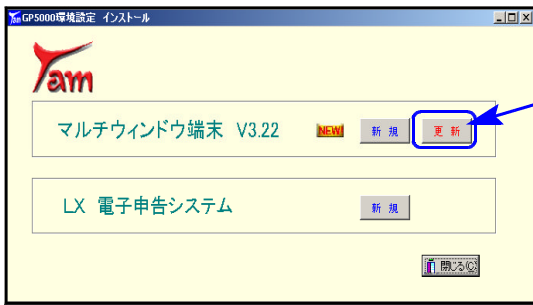
※CD-Rをセット後、左図を表示した場合は『フォルダを開いてファイルを表示する』を選択します。OKにマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押すと右上の画面を表示します。



3. 左図の画面より『管理者として実行』にマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押します。（クリック）



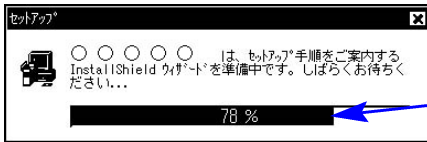
4. 左図の画面を表示しますので、「許可」にマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押します。（クリック）



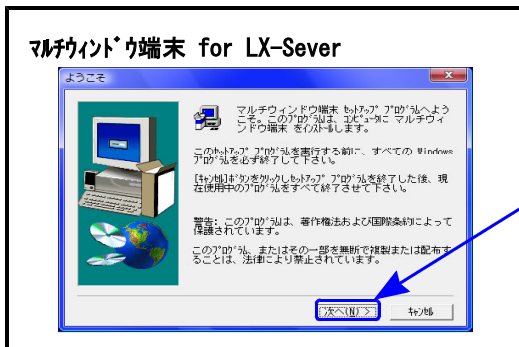
5. 左図の画面を表示します。
マルチウィンドウ端末『更新』にマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押します。

※新規用は機械が故障した際に使用します。選択した場合はエラーを表示します。

次の画面が出るまでしばらくお待ち下さい。

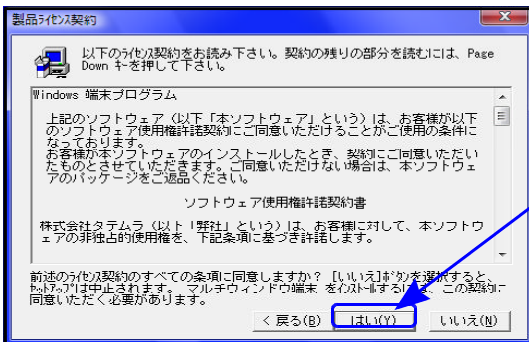


6. 左図の画面を表示します。
「100%」になるまでお待ち下さい。



7. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせ左ボタンを1回押します。(クリック)



8. 左図の画面を表示します。

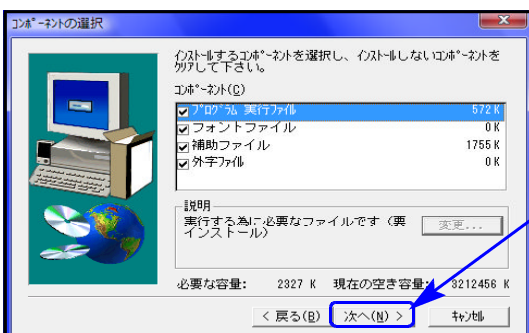
マウスの矢印を「はい」に合わせ左ボタンを1回押します。(クリック)



9. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせ左ボタンを1回押します。(クリック)

しばらくお待ち下さい。



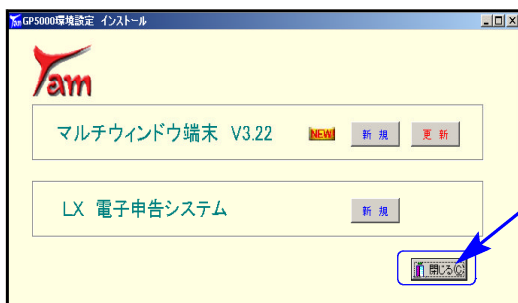
10. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせ左ボタンを1回押します。(クリック)

しばらくお待ち下さい。



11. 「セットアップ完了」と表示したらマウスの矢印を「完了」に合わせて左ボタンを1回押します。(クリック)

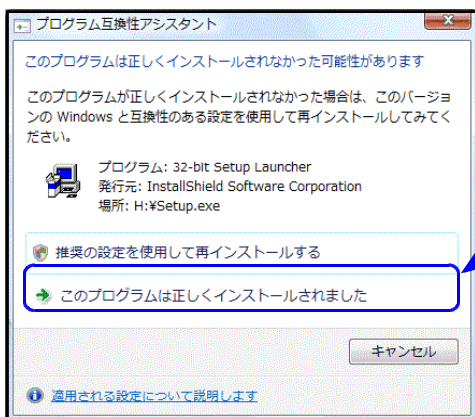


12. 左図の画面に戻ります。

マウスの矢印を「閉じる」に合わせて左ボタンを1回押します。

13. CD-Rを取り出し、Windowsを再起動して下さい。

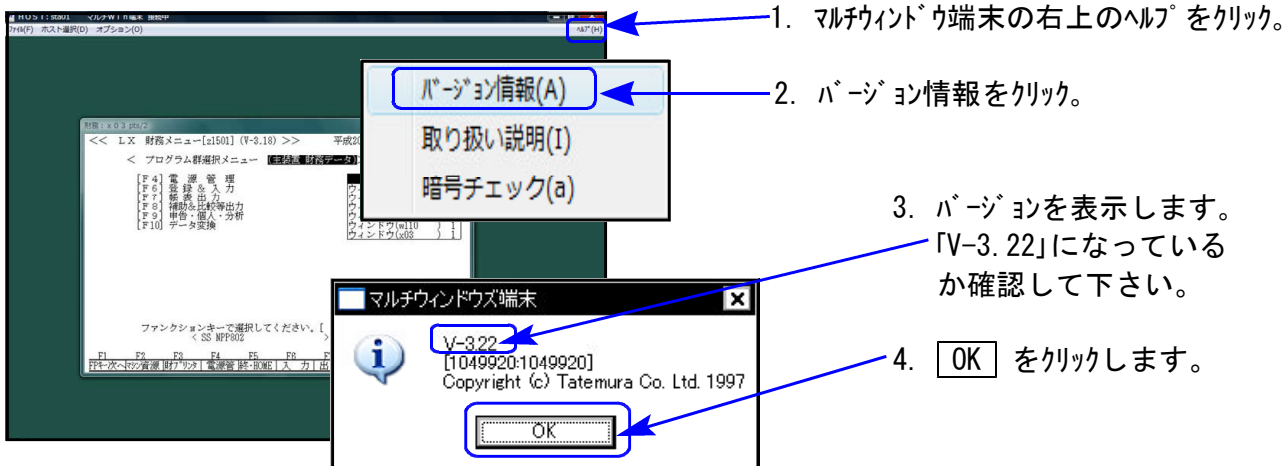
以上でインストール作業は終了です。



※インストール終了後に左図の画面を表示した場合は「このプログラムは正しくインストールされました」にマウスの矢印を合わせ、左ボタンを1回押します。(クリック)

マルチウィンドウ端末のバージョン確認方法

更新作業が終了しましたら、Windows再起動後にマルチウィンドウ端末を開き、以下の方法でバージョンの確認を行って下さい。



※今回発送したマルチWin端末の更新は、全ての端末機で実行して下さい※

LXシステムの更新と共に、マルチWin端末『V-3.22』をインストールすることにより環境設定がなくても画面を表示することができるようになります。

- ・今までは毎年各申告書のプログラム更新のつど画面表示を正しく行うための環境設定を各端末へインストールする必要がありましたが、今後は面倒な環境設定のインストールは不要となります。
- ・ただし、今までの環境設定が入っている場合は従来通りに表示します。今回の更新を有効にするためには従来よりの環境設定を削除、または名前を変更する必要があります。(P.12参照)
- ・弊社指定の画面以外(ワイド液晶等)で正しく表示することができなかった点の改善および表示倍率を各端末ごとに設定できるよう機能(P.11参照)を追加しております。
- ・さらに、各申告書等の入力画面においてマウススクロールが有効になりました。

平成 21 年 月 日 平成 21 年度

受付印 東京都新宿区税務事務所 償却資産申告書(償却資産課税台帳)

1 住所 トキョウトシナガノクニシナガノク
東京都新宿区西新宿1-2-0
〇〇ビル3F (電話 03 - 3333 - 0000)

2 氏名 カギシタカノイナ トキョウシヨウカ
株式会社 東京商事 (印)
(屋号)

3 事業種目 〇〇業
(資本等の金額) () 100

4 事業開始年月 昭和 80 年

5 この申告に
応ずる者
の氏名 経理課
大蔵太郎
(電話 03 - 3333 -)

6 税理士等
の氏名 国税一郎
(電話 03 - 0000 -)

資産の種類	取 得 価 値		減 価 償 却 額		計((イ)-(ロ)+(ハ)) (イ)
	前年中に取得したもの (イ)	前年中に減少したもの (ロ)	前年中に取得したもの (ハ)	前年中に減少したもの (ニ)	
1 構築物	88000000	30000000	28400000	88400000	88400000
2 機械及び器具	14130767	8728561	58000000	83402208	83402208
3 船舶					
4 航空機					
5 運搬及び積載機					

スクロールバーを使用しなくてもマウスのホイールで画面を上下に動かせるようになりました。

○画面の倍率設定方法

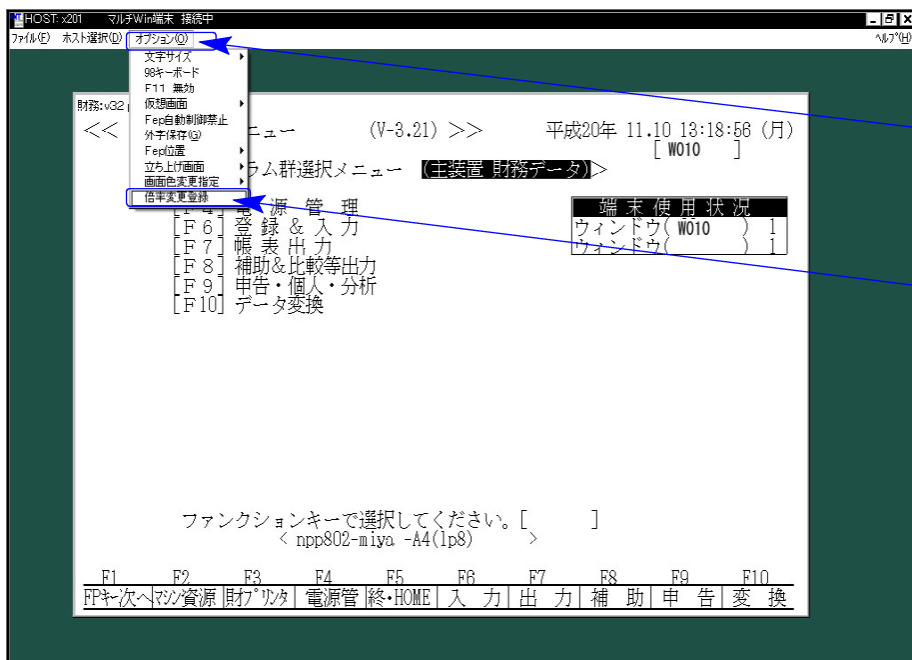
○従来よりの環境設定の削除方法

については次頁からをご参照下さい。

● 画面の倍率設定方法

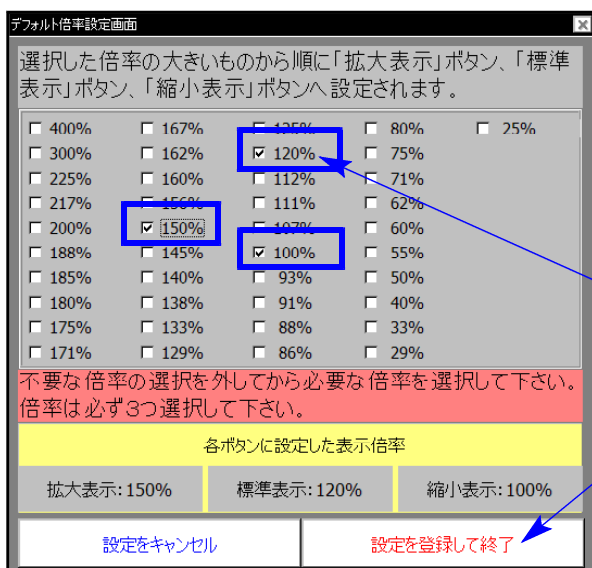
償却資産申告書などの税務関連プログラムの画面設定です。

マルチWin端末のバージョン『V-3.22』より、画面の表示倍率設定が可能になりました。



1. マルチWin端末右上のオプションをクリックします。

2. 倍率変更登録をクリックします。



3. 左図の画面を表示します。

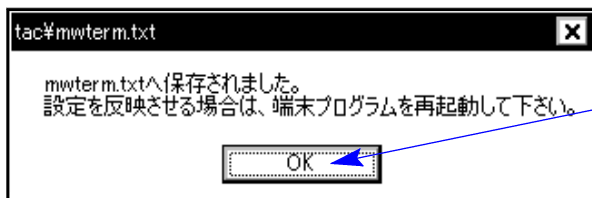
弊社初期値を150%・120%・100%としています。

- ・ 起動時には真ん中の値「120%」
- ・ 拡大を選択した場合に「150%」
- ・ 縮小を選択した場合に「100%」

※120%の設定がない場合があります。

120%にチェックが入っていない場合はクリックしてチェックを付けて下さい。

4. 設定が完了したら、**設定を登録して終了**をクリックします。



5. 左図の画面を表示します。

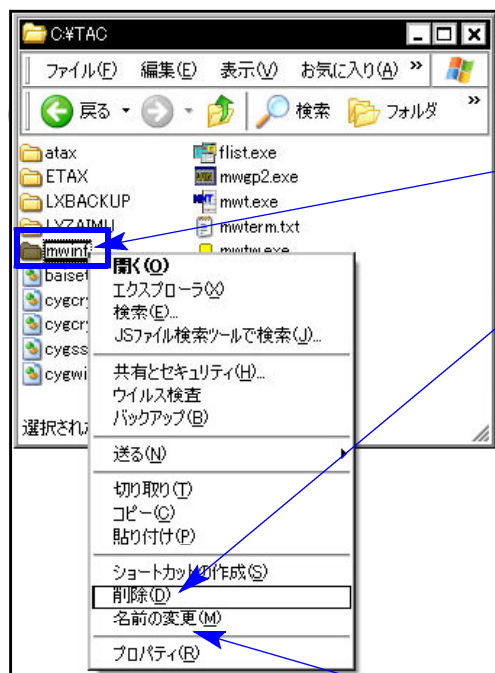
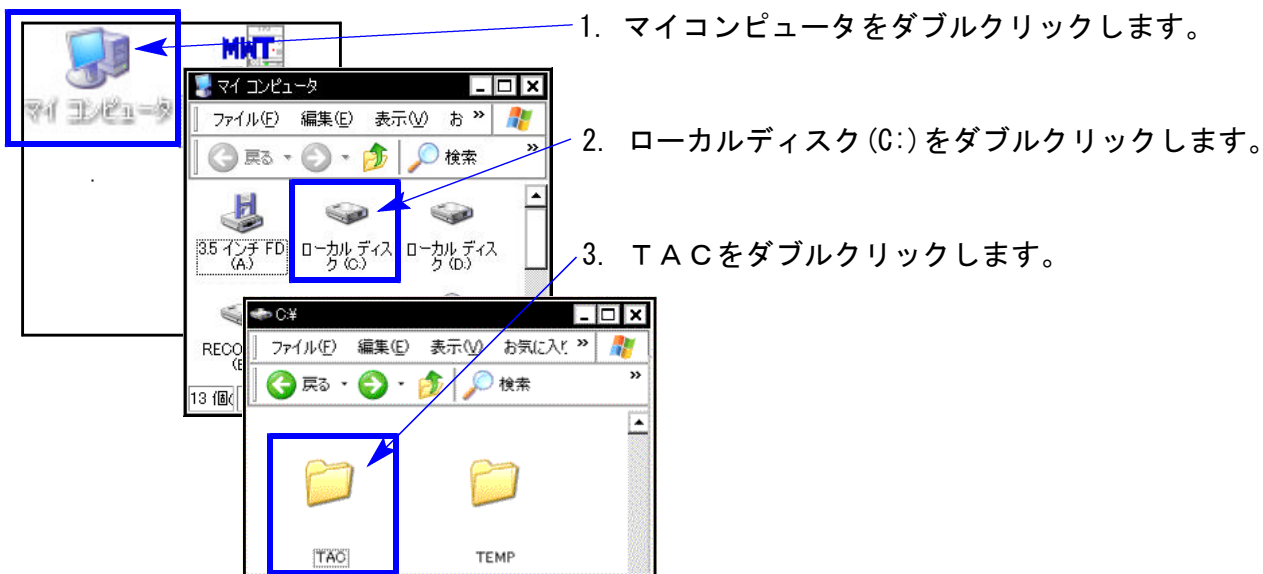
OK をクリック後、マルチWin端末を終了します。

6. 再びマルチWin端末を起動すると、設定が有効になります。

※設定後の倍率を確認するには従来よりの環境設定を削除する必要があります。
次頁の作業を行ってください。

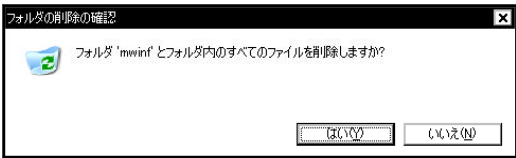
● 従来よりの環境設定の削除方法

従来よりの環境設定を削除することにより、前頁で設定した倍率が有効となります。
削除方法は以下の通りです。



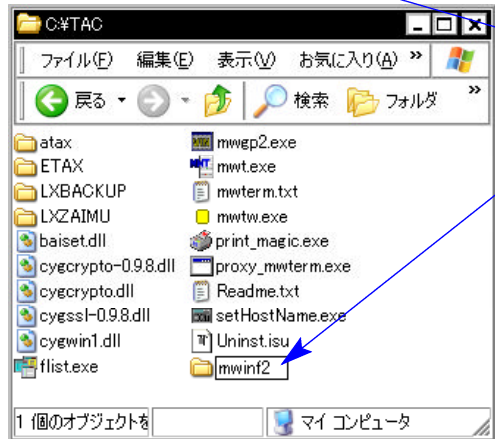
削除する場合

マウスの矢印を『mwinf』に合わせて右クリックします。
削除をクリックすると下図の画面を表示します。
はい を選択します。



名前を変更する場合

マウスの矢印を『mwinf』に合わせて右クリックします。
名前の変更をクリックして『mwinf2』とします。
※元に戻せるように名前を変えて、環境設定を残しておきます。



※モニターの大きさによっては倍率を大きくすることにより、見えにくくなる場合があります。
ご了承下さい。

減価償却プログラムにおいて以下の要望があり、改善致しました。

●個人における均等(残存5%)償却計算について

個人で、償却率のフラグ1:均等(残存5%)償却を指定した場合に無条件に12/60としていましたが、計算年月日を見て月数を判定するよう改善致しました。

これに伴い普通償却額の計算も月数判定に対応致しました。

《均等(残存5%)償却の計算式》

旧 : (改定取得価額 - 1) ÷ 5

新 : (改定取得価額 - 1) ÷ 60 × 月数 で計算します。

[平成20年様式]

財務:v09 pts/1

※※ 改定償却率・保証率・改定期首簿価入力 ※※

期間:平20. 4. 1~平21. 3.31 計算年月日:平21. 3.31 社名:個人

No.	コード	名称(構造細目等)	得年月日	期首簿価額	耐年	償却率	月
1	1001	個人5%均等	平20.10.1		10	1:12/60	
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		

名称・得年月日・期首簿価・耐年はここでは入力できませんので、3.データ入力へ戻って入力して下さい。

償却率は空欄→旧率
1.均等(残存5%用) 2.新定率法
3.手入力(改定償却率用) 4.新定額法

1頁選択 2業務選 4抹消 5終了 6行編集 7演算 8表切替 9次行

[平成21年様式]

財務メニュー/dev/pts/2

※※ 改定償却率・保証率・改定期首簿価入力 ※※

期間:平20. 4. 1~平21. 3.31 計算年月日:平21. 3.31 社名:個人

No.	コード	名称(構造細目等)	得年月日	期首簿価額	耐年	償却率	月
1	1001	個人5%均等	平20.10.1		10	1:6/60	
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		

名称・得年月日・期首簿価・耐年はここでは入力できませんので、3.データ入力へ戻って入力して下さい。

償却率は空欄→旧率
1.均等(残存5%用) 2.新定率法
3.手入力(改定償却率用) 4.新定額法

1頁選択 2業務選 4抹消 5終了 6行編集 7演算 8表切替 9次行

●改定償却の摘要文字の表示について

償却フラグが『3』(改定償却)の場合で、期首簿価が0又は空欄の時に摘要の『改定償却』の文字を出さないように機能改善致しました。

平成21年度版償却資産申告書において、以下の様式変更がありました。

【償却資産申告書】

従来あった「提出年1月1日現在の帳簿価額」項目がなくなったため、様式を変更致しました。

[平成21年様式]

7	合計		27780767		12228561
	資産の種類		評価額 (B)		
1	構築物	千円	4725000		
2	機械及び器具	千円	18701364		
3	船舶				
4	航空機				
5	車両及び運搬具				
6	工具器具及び備品		1421475		
7	合計		24847839		

[平成20年様式]

7	合計		27780767		12228561
	資産の種類		平成21年1月1日現在の帳簿価額 (B)		評価額 (A)
1	構築物	千円	4725000		
2	機械及び器具	千円	18701364		
3	船舶				
4	航空機				
5	車両及び運搬具				
6	工具器具及び備品		1421475		
7	合計		24847839		

【種類別明細書(減少資産用)】

耐用年数省令の改正で『一部減少』→『耐年改正』に様式が変更になりました。
改正に伴い、入力枠に○(丸印)が入力できるように改正すると共に様式を変更致しました。

[平成21年様式]

耐用年数	* 課税標準の特例		耐用年改正	減少等の事由				摘要 (4 その他の事由等を記載)
	コード	率		1 売却	2 除却	3 移動	4 その他	
0101	103	105						
1.5								
1.5								
1.0								
0.7			○	1・2		3・4		省令改正による

[平成20年様式]

耐用年数	* 課税標準の特例		* 一部減少	減少等の事由				摘要 (4 その他の事由等を記載)
	コード	率		1 売却	2 除却	3 移動	4 その他	
101	103	105						
1.5				1・2		3・4		
1.5				1・2		3・4		
1.0				1・2		3・4		
0.7				1・2		3・4		省令改正による

耐年改正にカーソルを止めて、『1』を入力して頂くと、○(丸印)を付けることができます。